



ナカノフドー建設

2024年12月06日

ニュースリリース
報道関係各位

株式会社ナカノフドー建設

健康経営の取り組み

2025年1月1日より就業時間内禁煙・敷地内禁煙をスタート 煙草による健康被害から社員を守る

創業91年の歴史を誇る株式会社ナカノフドー建設（本社：東京都千代田区、代表取締役社長 飯塚 隆 以下、当社）は、社員及びお取引先の健康維持と快適な環境づくりを目的として、2025年1月1日より、就業時間内禁煙・敷地内禁煙を実施いたします。

2023年4月に「健康経営宣言」を行って以降、さまざまな健康促進の施策に取り組む健康経営を推進しており、健康経営優良法人2024（大規模法人部門）にも認定されております。

社員の喫煙対策は健康経営の取り組みの重点領域としており、煙草による健康被害から社員やその家族を守るため、禁煙のサポートや啓発などを行ってまいりました。この度その一環として、社員の喫煙率低下と、望まない受動喫煙防止の徹底及び三次喫煙（注1）の予防を目的として、全社的に就業時間内禁煙・敷地内禁煙を実施することといたしました。

対象範囲は、本社をはじめ各支社・支店、営業所、国内グループ会社だけでなく、現場作業所内の当社社員を含めた実施施策となります。

全面禁煙施策始動前の予行練習として、『みんなチャレ』禁煙支援プログラム（注2）を実施した際には、プログラム終了時点で1週間以上禁煙している人は50.5%、プログラムの成功基準である4週間以上の禁煙に成功した人は36.3%にも及び、禁煙に対する社員の意欲が向上していることを実感できる結果となりました。

今後も引き続き、健康経営を推進して、社員の Well-being を実現し、顧客の満足と信頼を創造し続けるよう、取り組んでまいります。

注1 たばこの火が消された後も残留する化学物質を吸入することをいいます。たばこ由来のニコチンや化学物質は、喫煙者の毛髪や衣類、部屋や自動車のソファやカーペット、カーテンなどの表面に付着して残留することが知られています。それが反応、再放散したものが汚染源になり、三次喫煙が発生すると考えられています。（厚生労働省 e-ヘルスネットより）

注2 『みんチャレ』禁煙支援プログラム実施の詳細は下記のプレスリリースをご参照ください。

<https://www.wave-nakano.co.jp/uploads/pdf/565/mincyare.pdf>

■当社の健康経営の取り組みについて

当社は今年、「健康経営優良法人 2024（大規模法人部門）」に認定されました。今後も、健康で生き活きと働くことのできる魅力的な職場環境を実現するべく、課題解決に向けて取り組んでまいります。



※参考：当社の健康経営の取り組みについて

<https://www.wave-nakano.co.jp/sustainability/health/>

■株式会社ナカノフドー建設 会社概要

本社 〒102-0073

東京都千代田区九段北四丁目2番28号 NF九段

代表取締役社長 飯塚 隆

創業 1933年（昭和8年）2月8日

設立 1942年（昭和17年）12月19日

資本金 50億6,167万8,686円

発行済株式総数 34,498,097株

従業員 1,331名（連結）759名（個別）（2024年3月31日現在）

株式上場 東京証券取引所スタンダード市場

事業内容 国内建設事業・海外建設事業・不動産事業

<取材依頼等に関するお問い合わせ先>

株式会社ナカノフドー建設

総務部 小野 真希

TEL. 03-3265-4661

Mail. ono_maki@wave-nakano.co.jp